

5 本校の教育課題

- (1) 確かな学力の定着と向上（あきらめない）
- (2) 信頼関係を基盤とした、生徒指導の充実（あいさつ、あたたかい心）

三中学区小中共通行動目標

3つの「あ」・・・合い言葉
あいさつ（進んで） あきらめない（家庭学習） あたたかい心（いじめを許さない）

6 経営の重点と方策

- (1) 心の居場所となる「学年・学級経営の充実」
学級は生徒にとって、学校生活における最も重要な学習そして生活の場であり、心の居場所でもある。信頼と温かさに満ちた人間関係を基盤として、ひとりとみんなが生きる活力ある学年・学級経営に努める。
- (2) 確かな学力を保障する「授業の充実」
各教科及び総合的な学習の時間等に主体的・協働的に取り組み、確かな学力を身に付けることができるよう、言語活動の充実を図りながら、魅力ある授業づくりに努める。
- (3) 豊かな心をはぐくむ「道德教育の充実」
健全な自尊感情を身に付け、生命尊重や他者への思いやりの心をはぐくむことができるよう、全教育活動を通して道德性の育成に努める。
- (4) 自主的、実践的な態度を育成する「特別活動の充実」
望ましい集団や豊かな体験の中で互いの個性を認め合い、協力してよりよい生活や人間関係を築いていくことができるよう、自主的、実践的な態度の育成に努める。
- (5) 全教職員が一枚岩となった積極的な「生徒指導の充実」
家庭や地域社会及び関係機関等との連携を図りながら、心の結びつきを基調とした指導を行うとともに、いじめや問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応に努める。
- (6) 教育活動全体を通しての「キャリア教育の推進」
一人一人の生徒が、自らの生き方を考え、社会的・職業的自立ができるよう、必要な基盤となる資質、能力、態度の育成に努める。
- (7) 健康で安全な生活のための「健康教育、安全教育の充実」
健康・安全で活力のある生活を送ることができるよう、心と体を一体ととらえ、健やかでたくましい心身をはぐくむ教育の推進に努める。
- (8) 全教職員の共通理解を基盤とした「特別支援教育の充実」
一人一人の生徒が自立し、社会参加することができるよう、障がいの状態や特性を的確に把握し、全教職員の共通理解を基盤とした特別支援教育の推進に努める。
- (9) 教職員の資質向上と専門性を高める「校内研修の充実」
学校の教育課題を解決できるよう、教職員の資質向上と専門性を高める実践的研究の推進に努める。
- (10) 保護者や地域社会に「信頼される学校づくり」
開かれた学校づくりに努め、教職員一人一人の資質向上と組織の活性化を図り、充実した教育活動を通して、より一層保護者や地域社会に信頼される学校づくりを目指す。